

第 63 回近畿産業衛生学会 開催概要

1. 主 催 日本産業衛生学会近畿地方会
2. 学 会 長 島 正之（兵庫医科大学医学部公衆衛生学 主任教授）
3. テ ー マ ポストコロナ時代の産業保健
4. 開 催 日 2023 年 11 月 11 日（土）
5. 会 場 兵庫医科大学西宮キャンパス（〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町 1-1）
6. 参 加 人 数 300 名（予定）
7. 参 加 費 学会員：1,000 円、非学会員：2,000 円、大学院生・学生：1,000 円
日医認定産業医研修会参加者：別途 3,000 円

8. プログラム（予定）

1) 一般演題（口演） 9:30～10:50

優秀演題賞、若手奨励賞を表彰

2) 教育講演 11:00～12:00

座長：吉益光一（神戸女学院大学人間科学部心理・行動科学科）

「職場のパワハラと防止策について」（仮題）

演者：津野香奈美（神奈川県立保健福祉大学准教授）

3) 基調講演 14:00～15:00

座長：島正之（兵庫医科大学医学部公衆衛生学講座）

「産業保健現場のコロナと「次」の課題～メンタルヘルスを含めて」（仮題）

演者：勝田吉彰（関西福祉大学社会福祉学部教授）

4) シンポジウム 15:10～17:10

「ポストコロナ時代の働き方改革とメンタルヘルス」

座長：丸山総一郎（神戸親和女子大学 名誉教授）

藤吉奈央子（株式会社トラストチャーム）

講演

「COVID-19 パンデミックが働く人々にもたらした影響～ストレスチェックの結果から」

田中茂美（たなか内科クリニック、産業医）

「強迫症診療からみる COVID-19 感染症と産業保健」

向井馨一郎（兵庫医科大学精神科神経科学助教）

「ポストコロナの職場づくり～産業看護職の役割～」

本田 美樹（AGC株式会社関西工場 健康管理センター看護師）

「コロナ禍の自殺のポストベンション活動を通して見えたこと」

佐倉 健史（さんぎょうい株式会社、臨床心理士・公認心理師）

「口腔とストレスの関連～コロナを経て見えてきた課題～」

安田 恵理子（大阪歯科大学非常勤講師、日本産業衛生学会産業歯科保健部会）

※日本医師会認定産業医制度、産業保健看護専門家制度の研修単位認定申請予定

9. 実行委員会

学会長	島 正之	兵庫医科大学医学部公衆衛生学
顧問	鈴木 克司	兵庫県医師会副会長
実行委員（五十音順）		
委員長	大谷 成人	兵庫医科大学医学部公衆衛生学
	五熊 丈義	デンソーテン(株) 健康推進室
	老谷 るり子	関西ろうさい病院 治療就労両立支援センター
	鯨島 真理子	兵庫産業保健総合支援センター
	篠原 正和	神戸大学大学院医学研究科
	田中 茂美	たなか内科クリニック
	中尾 和久	甲南女子大学教授
	長見 まき子	関西福祉科学大学 健康福祉学部 健康科学科
	朴 美喜	兵庫医科大学保健管理センター
	藤吉 奈央子	株式会社 トラストチャーム
	丸山 総一郎	神戸親和女子大学 名誉教授
	吉益 光一	神戸女学院大学人間科学部心理・行動科学科
	余田 佳子	兵庫医科大学医学部公衆衛生学
	米永 哲朗	医療法人米永会 米永歯科医院

10. 運営事務局

第 63 回近畿産業衛生学会事務局

（兵庫医科大学医学部公衆衛生学講座）

TEL : 0798-45-6566 / FAX : 0798-45-6567

E-Mail : kinki63@hyo-med.ac.jp

URL : <http://jsoh-kinki.jp/jsohkink-63/>